

# 福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	旭道路株式会社
所在地	福岡市早良区次郎丸 2 丁目 25-30
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	建設業
電話番号	092-871-6065
ホームページ	<a href="http://asazi-g.co.jp/">http://asazi-g.co.jp/</a>

Well-being 向上 に向けた取組み	屋外環境下での安全を確保するため、高機能防護服の支給や休憩施設の充実といった、労働安全衛生基準を遵守する環境整備を推進している。また、経営層との定期的な個人面談を通じて、職員のメンタルヘルス不調の未然防止と風通しの良い職場形成に注力するとともに、治療や介護との両立支援制度を確立。これにより、良質な雇用環境の創出を目指し、地域の Well-being への貢献も意識して取り組んでいる。		
アンケート実施	<input type="radio"/>	アンケートの 社内共有	<input type="radio"/>

## ■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名: 旭道路株式会社

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs															
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○	○	長年の経験をいかし、正社員として継続的に活躍できる環境づくりを進めている。業種特有の一定の制約はあるものの、年齢や身体の状況にとらわれず様々な人材が力を発揮できるよう、業務体制の見直しと維持に努めている。また、中高年者の採用にも積極的に取り組み、多様性を尊重した職場づくりを促進している。						○		○	○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○	○	時差出勤の導入により、個人のライフスタイルに最適化された柔軟な勤務体制を見直す。同時に、治療や介護などの事情を抱える社員を孤立させない支援制度を運用し、組織全体の持続的な成長を支えている。						○	○	○								
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○	○	ハラスメントを未然に防ぎ、社員のみならず関わる人々の人権が尊重される職場環境を実現するため、明確な規則の整備とあわせて、教育および相談体制を充実させていく。						○	○	○							○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○	○	・長時間労働の見直しに取り組むとともに、家庭や私生活の時間を大切にできるよう会社として働きかけ、心身の健康を守る職場文化を醸成している。 ・業務の特性を踏まえ、暑さや寒さから身体を守る高性能な作業服を支給し、従業員の健康と安全を守るために投資を継続的に行っている。		○	○	○												
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○	○	業務に必要な資格取得に対する費用補助や学習支援を行うとともに、若手社員が日常業務の中で先輩から指導を受けやすい体制を整え、実践を通じて着実にスキルを高められる環境を構築している。			○	○		○	○									
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	社内には古紙や金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池などを分別できる回収設備を整えるとともに、工事現場で発生した材料くずや産業廃棄物も必ず持ち帰って再度分別・適正処理を行い、事務作業や休憩を含めた日常業務の中で廃棄物削減と3Rの実践を徹底している。		○			○				○	○	○					
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○	○	温室効果ガスの削減に向け、排出抑制に配慮した資材を積極的に採用するとともに、工事に使用する機械や車両についても排出ガス基準に適合した機種へ計画的に更新し、環境負荷の低減に継続して取り組んでいる。						○			○	○	○					
	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○	○	工事の着手前には現場周辺の生態系への影響を確認したうえで環境に配慮した施工を行い、あわせて事務所周辺でも生物多様性や天然資源への負荷低減に取り組むことで、持続可能な事業運営を実践している。						○				○	○	○	○	○	○	
製品・サービス	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○		○	社内では節水型設備の導入により日常的な水使用量の削減を進めるとともに、工事現場においても高圧洗浄機を活用して必要な洗浄力を確保しつつ使用水量を抑え、水資源の有効活用に取り組んでいる。							○									
	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○	○	工事着手前には現場ごとの特性を踏まえて顧客と品質・安全性に関する事項を十分に協議し、最適な維持管理・補修方法を共有するとともに、施工中も定期的な安全点検および品質確認を実施してリスクの早期発見と是正を徹底することで、製品・サービスの安全性と高い工事品質を継続的に確保する体制を構築している。		○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・道路の社会課題である、ヒートアイランドや騒音問題の解決に、自社事業がどう貢献できるかを常に意識しながら、多様なステークホルダーと協働している。 ・子どもや高齢者、障がい者、外国人など誰もが使いやすい道路を意識して、事業に取り組んでいる。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○		○	個人情報保護に関する基本方針のもと、不正アクセス対策などのセキュリティを施した独自サーバーを活用し、顧客情報および工事情報を安全に蓄積・管理している。															○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確實に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○		○	対外的には丁寧な対話で法令遵守への理解を得る一方、社内では毎日朝礼で徹底的な法令遵守の確認を行うことで、現場の隅々にまでコンプライアンス意識を浸透させている。															○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。		○	○	明文化された理念を全社員の行動規範として浸透させ、経営層と現場が対話を重ねることで、共通の価値観に基づいた一貫性のあるサービスと価値創造の実現に向けた取組を行なっている。										○	○				○	
■SDGs達成に向けた取組みチェックシート	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	防災士資格を持つ社員を中心とした強固な危機管理体制の構築と、次世代への円滑な事業承継を見据えた業務の体系化を並行して進めることで、不測の事態に強く、かつ永続的に価値を提供し続けられる組織基盤を整えている。										○	○	○	○	○	○	